

令和2年度学校教育自己診断 保護者(全体) 結果

1よくあてはまる、2ややあてはまる、3あまりあてはまらない、4まったくあてはまらない

設問番号	1の回答率	2の回答率	3の回答率	4の回答率	肯定率	否定率	無回答
1 学校は、体罰防止にとりくんでいる。	44.3%	47.4%	0.0%	0.0%	91.8%	0.0%	8.2%
2 学校は、教育方針や課題を分かりやすく伝えている。	52.6%	34.0%	13.4%	0.0%	86.6%	13.4%	0.0%
3 子どもは学校に行くことを楽しみにしている。	70.1%	25.8%	3.1%	1.0%	95.9%	4.1%	0.0%
4 学校は、子どもの課題にあった授業をしている。	53.6%	38.1%	5.2%	2.1%	91.8%	7.2%	1.0%
5 学校は、子どもの聴覚障がいの状態を理解している。	64.9%	32.0%	3.1%	0.0%	96.9%	3.1%	0.0%
6 学校は、子どもの学習状況や努力を適切・公平に評価している。	55.7%	34.0%	9.3%	1.0%	89.7%	10.3%	0.0%
7 学校は保護者の悩みや相談を聞いてくれる。	63.9%	24.7%	7.2%	3.1%	88.7%	10.3%	1.0%
8 学校は、教育に必要な情報を知らせる努力をしている。	42.3%	44.3%	8.2%	3.1%	86.6%	11.3%	2.1%
9 学校は、家庭と連携して指導にあたっている。	53.6%	34.0%	9.3%	3.1%	87.6%	12.4%	0.0%
10 学校は、子どもに生命を大切にすることや社会ルールを守る態度を養おうとしている。	55.7%	36.1%	4.1%	3.1%	91.8%	7.2%	1.0%
11 学校は、安全面で施設、設備の環境整備を行っている。	50.5%	44.3%	4.1%	0.0%	94.8%	4.1%	1.0%
12 学校の幼児児童生徒指導の方針に共感できる。	48.5%	38.1%	9.3%	2.1%	86.6%	11.3%	2.1%
13 学校の授業参観や学校行事に参加したことがある。	89.7%	9.3%	1.0%	0.0%	99.0%	1.0%	0.0%
14 学校は、将来のことや進路などについて適切な指導を行っている。	43.3%	45.4%	8.2%	1.0%	88.7%	9.3%	2.1%
15 子どもは給食を楽しみにしている。	56.7%	27.8%	12.4%	3.1%	84.5%	15.5%	0.0%
16 学校は、聴覚障がいに関わる関係機関や医療機関等と連携して、指導にあたっている。	43.3%	40.2%	13.4%	1.0%	83.5%	14.4%	2.1%
17 学校は、いじめについて子どもが困っていることがあれば真剣に対応してくれる。	40.2%	43.3%	6.2%	1.0%	83.5%	7.2%	9.3%
				平均	89.9%	8.4%	1.8%

※網掛け：顕著な数値がでているデータ

○「1の回答」が6割以上の箇所 ○「肯定率」が9割以上の箇所 ○「否定率」が2割以上の箇所

令和2年度学校教育自己診断 教職員 結果

1よくあてはまる、2ややあてはまる、3あまりあてはまらない、4まったくあてはまらない

設問番号	1の回答率	2の回答率	3の回答率	4の回答率	肯定率	否定率	無回答
1 本校は、体罰防止に取り組んでいる。	39.2%	52.7%	6.8%	1.4%	91.9%	8.1%	0.0%
2 学校運営に、校長のリーダーシップが発揮されている。	13.5%	62.2%	18.9%	5.4%	75.7%	24.3%	0.0%
3 学校運営に、教職員の意見が反映されている。	17.6%	50.0%	25.7%	4.1%	67.6%	29.7%	2.7%
4 事故・災害等に対して迅速に対処できるよう、役割分担が明確化されている。	20.3%	48.6%	20.3%	8.1%	68.9%	28.4%	2.7%
5 施設・設備について、日常的に点検や管理が行われている。	35.1%	54.1%	9.5%	1.4%	89.2%	10.8%	0.0%
6 個人情報保護の観点から幼児児童生徒の個人情報に関する管理システムが整っている。	29.7%	55.4%	10.8%	2.7%	85.1%	13.5%	1.4%
7 医療や福祉関係機関との連携が活発に行われている。	16.2%	52.7%	25.7%	2.7%	68.9%	28.4%	2.7%
8 近くの学校や地域の人々との交流や連携が活発に行われている。	6.8%	31.1%	44.6%	13.5%	37.8%	58.1%	4.1%
9 地域の小中学校などへの支援活動が十分行われている。	25.7%	47.3%	16.2%	2.7%	73.0%	18.9%	8.1%
10 幼児児童生徒の指導において、家庭との緊密な連携ができています。	39.2%	56.8%	4.1%	0.0%	95.9%	4.1%	0.0%
11 学校は個別の教育支援計画、指導計画に基づき、工夫・改善しながら幼児児童生徒の指導にあたっている。	32.4%	48.6%	16.2%	1.4%	81.1%	17.6%	1.4%
12 児童生徒の指導について、関係教員間でよく話し合っている。	45.9%	45.9%	8.1%	0.0%	91.9%	8.1%	0.0%
13 児童生徒が楽しく行事に参加できるよう、工夫・改善を行っている。	51.4%	43.2%	5.4%	0.0%	94.6%	5.4%	0.0%
14 コンピュータ等の情報機器が、授業などで活用されている。	37.8%	43.2%	18.9%	0.0%	81.1%	18.9%	0.0%
15 防災教育・安全指導が十分行われている。	18.9%	63.5%	17.6%	0.0%	82.4%	17.6%	0.0%
16 けがや病気の時、やさしく適切に子どもに対応・看護している。	59.5%	39.2%	1.4%	0.0%	98.6%	1.4%	0.0%
17 教育活動に必要な情報を積極的に収集し、幼児児童生徒や保護者への周知に努めている。	27.0%	56.8%	16.2%	0.0%	83.8%	16.2%	0.0%
18 セクハラ防止をはじめ、人権尊重に基づいた指導が行われている。	27.0%	59.5%	9.5%	2.7%	86.5%	12.2%	1.4%
19 校内研修は、幅広い教育実践に役立つような内容となっている。	21.6%	52.7%	23.0%	0.0%	74.3%	23.0%	2.7%
20 教育活動における悩みについて、気軽に相談しあえる職場の人間関係ができています。	25.7%	50.0%	20.3%	2.7%	75.7%	23.0%	1.4%
21 学校経営計画を踏まえ各部署の一体化、学校組織の一体化が進められている。	6.8%	48.6%	35.1%	5.4%	55.4%	40.5%	4.1%
22 教育相談体制が整備されており、幼児児童生徒は担任以外の教職員とも相談することができます。	14.9%	54.1%	20.3%	6.8%	68.9%	27.0%	4.1%
23 教育活動全般にわたる評価を行い、次年度の計画に生かしている。	20.3%	54.1%	14.9%	5.4%	74.3%	20.3%	5.4%
24 子どもたちは、給食を楽しみにしている。	63.5%	28.4%	6.8%	0.0%	91.9%	6.8%	1.4%
25 学校は、進路に関する保護者の質問に適切に答えている。	35.1%	47.3%	10.8%	1.4%	82.4%	12.2%	5.4%
26 いじめ(疑いを含む)が起こった際の体制が整っており、迅速に対応することができています。	27.0%	55.4%	13.5%	1.4%	82.4%	14.9%	2.7%
				平均	79.2%	18.8%	2.0%

※網掛け：顕著な数値がでているデータ

○「1の回答」が6割以上の箇所 ○「肯定率」が9割以上の箇所 ○「否定率」が2割以上の箇所